

平成24年度福島大学

市民のための 講座・セミナー案内

公開講座

公開授業

出前講座



福島大学は、あなたの「学び」を応援します。

<http://www.lil.fukushima-u.ac.jp/>

目 次

I	公開講座	
	「公開講座」一覧	1
	「公開講座」受講手続き等について	2
	「公開講座」内容の紹介	4
II	公開授業	
	「公開授業」一覧	16
	「公開授業」受講手続き等について	17
	「公開授業」Q & A	23
	「公開授業」内容の紹介	24
	「公開授業」曜日・時限一覧	38
III	出前講座	
	出前講座について	39
	出前講座 講師派遣手続きについて	40
IV	その他の大学開放事業	
	附属図書館の利用について	42
V	福島大学所在地案内図	43
VI	構内建物配置図	44

公開講座申込書

公開授業申込書

平成24年度公開授業予定表

I 公開講座

◎ 「公開講座」 一覧

講座名	担当講師	日時	受講料	会場	備考ページ
世界の文学、日本の文学 申込締切：8月17日(金)	九頭見和夫 早川 正徳 磯崎 康彦 杉山 義次	10月6日(土)、10月13日(土)、10月20日(土)、 10月27日(土) 14:00～16:00	4,800円	郡山市労働福祉会館	P4
詩・短歌・俳句・川柳に 強くなるう 申込締切：4月27日(金)	澤 正宏	7月22日(日) 13:30～15:00	900円	福島大学街なか ランチ舟場	P4
原発とは結局なんだったのか ーいま福島 で生きる意味ー 申込締切：4月27日(金)	清水 修二	5月10日(木) 18:30～20:30	1,200円	コラッセふくしま	P5
国際交流と市民活動～人と人との つながり～ 申込締切：4月27日(金)	鈴木裕美子 林 由美子 鈴木 賢司 監原 寛子	5月12日(土)、5月19日(土)、5月26日(土)、 6月2日(土) 13:30～15:00	3,600円	福島大学街なか ランチ舟場	P5
スポーツ医科学にふれる～アスリートを支える科学を知ってロ ンドンオリンピックを楽しむ～ 申込締切：4月27日(金)	杉浦 弘一	5月29日(火)、6月5日(火)、6月12日(火)、 6月19日(火) 19:00～20:30	3,600円	コラッセふくしま	P6
免疫力を高める楽しい運動 プログラム 申込締切：4月27日(金)	鈴木 裕美子	6月1日(金)、6月8日(金)、6月15日(金) 19:00～20:30	2,700円	福島テルサ	P6
楽しい運動遊び 申込締切：4月27日(金)	鈴木 裕美子	6月23日(土)、6月30日(土)、7月7日(土) 18:30～20:00	2,700円	福島テルサ	P7
映画の世界、映画と世界 申込締切：4月27日(金)	久我 和巳	6月27日(水)、7月4日(水)、7月11日(水)、 7月18日(水) 18:30～20:00	3,600円	コラッセふくしま	P7
眠りと夢の不思議をさぐる 申込締切：4月27日(金)	小山 純正 高原 円	7月5日(木)、7月12日(木)、7月19日(木)、 7月26日(木) 18:30～20:00	3,600円	コラッセふくしま	P8
楽しい染色：基礎から応用、さらに 自由製作まで 申込締切：4月27日(金)	金澤 等	7月11日(水)、7月18日(水)、7月25日(水)、 8月1日(水)、8月8日(水) 18:20～20:20	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス	P8
「Life Drawing 人体素描」コース：1部 申込締切：4月27日(金)	渡邊 晃一	7月21日(土)、7月22日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス	P9
「たかがスポーツ、されどスポーツ」 PART IIを探る。申込締切：4月27日(金)	新谷 崇一	8月11日(土)、8月18日(土) 9:00～12:10	3,600円	福島大学街なか ランチ舟場	P9
行動生態学への招待 申込締切：8月17日(金)	木村 吉幸	9月1日(土)、9月8日(土)、9月15日(土) 15:30～17:00	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P10
スポーツの力で福島を元気に！ 申込締切：8月17日(金)	黒須 充 新谷 崇一 鈴木裕美子 安田 俊広	9月8日(土)、9月15日(土) 13:00～16:10	3,600円	ラトブ6階 いわき産業創造館	P10
日常生活と心理学との接点：知覚と 記憶編(昼間開講) 申込締切：8月17日(金)	木暮 照正	9月27日(木)、10月4日(木)、10月11日(木) 14:00～15:30	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P11
日常生活と心理学との接点：知覚と 記憶編(夜間開講) 申込締切：8月17日(金)	木暮 照正	9月27日(木)、10月4日(木)、10月11日(木) 18:30～20:00	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P11
「Life Drawing 人体素描」コース：2部 申込締切：8月17日(金)	渡邊 晃一	9月29日(土)、9月30日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス	P12
日常生活と心理学との接点：社会と 行動編(昼間開講) 申込締切：8月17日(金)	木暮 照正	10月25日(木)、11月1日(木)、11月8日(木) 14:00～15:30	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P12
日常生活と心理学との接点：社会と 行動編(夜間開講) 申込締切：8月17日(金)	木暮 照正	10月25日(木)、11月1日(木)、11月8日(木) 18:30～20:00	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P13
自己表現の心理学(昼間開講) 申込締切：12月14日(金)	木暮 照正	平成25年1月10日(木)、1月17日(木)、 1月24日(木) 14:00～15:30	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P13
自己表現の心理学(夜間開講) 申込締切：12月14日(金)	木暮 照正	平成25年1月10日(木)、1月17日(木)、 1月24日(木) 18:30～20:00	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P14
ソーシャルメディア入門(昼間開講) 申込締切：12月14日(金)	木暮 照正	平成25年2月7日(木)、2月14日(木)、 2月21日(木) 14:00～15:30	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P14
ソーシャルメディア入門(夜間開講) 申込締切：12月14日(金)	木暮 照正	平成25年2月7日(木)、2月14日(木)、 2月21日(木) 18:30～20:00	2,700円	福島大学街なか ランチ舟場	P15
考古学の世界 申込締切：8月17日(金)	菊地 芳朗	11月15日(木)、11月22日(木)、 11月29日(木) 18:30～20:00	2,700円	福島テルサ	P15

※福島大学公開講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です。

◎ 「公開講座」 受講手続き等について

1 受講対象者

年齢・性別・学歴・経験等の条件は、一部の講座を除いてありません。どなたでも受講できます。(受講者の制限をしている講座はその旨を記載しています。)

2 受付期間等

- ① 受付締切日(必着)については、内容の紹介のページに記載していますので、ご確認の上お申込みください。
- ② 申込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。なお、講座によって定員を若干超えて受け付ける場合もあります。
- ③ 定員に満たない講座については、講座開始直前まで随時申込みを受け付けますのでお問合わせください。なお、申込み人数によってはやむなく開講を見送らざるを得ない場合がありますのであらかじめご了承ください。

3 申込方法

巻末「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAXをお送りいただくか、Eメール(題名に「公開講座申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載)、公開講座紹介ホームページ(<http://www.lll.fukushima-uac.jp/>)の申込フォームにてお申込みください。お申込み先は次ページをご覧ください。

お電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。

なお、お申込みの際にお知らせいただいた住所等の情報については、翌年度のご案内送付に使用させていただきます。

4 受講内定

申込み締め切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。締め切り後、1週間以上経っても通知が届かない場合は、地域創造支援センター事務担当までお問合わせください。

5 受講料払い込み方法

受講内定の通知を受け取った後、内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、または、ATMにて振込みをお願いいたします。事故防止のため窓口での現金収納は行っておりません。また、納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

講座開講当日の払込みの場合、受講者名簿の準備が間に合わない場合がありますので、当日振込みの旨を伝え受講願います。

受講料納入の際の振込手数料、受講者が講座で使用するテキスト代及び講座にかかるその他の費用は受講者の負担となります。

6 実施会場

講座を実施する会場については、講座の内容紹介のページに記載してあります。なお、都合により会場が変更となる場合があります。

福島大学会場（金谷川キャンパス）の場合、授業期間中は駐車場が大変混みあいます。自家用車で来学される場合は守衛室にて「公開講座を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」をお受け取りください。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分気をつけてください。

会場住所

- 福島大学金谷川キャンパス 〒960-1296 福島市金谷川1番地
電話：024 (548) 5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- 福島大学街なかブランチ舟場 〒960-8103 福島市舟場町4-30
電話：024 (548) 5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- コラッセふくしま 〒960-8053 福島市三河南町1-20
電話：024 (525) 4089
- 福島テルサ 〒960-8101 福島市上町4-25
電話：024 (521) 1500
- 郡山市労働福祉会館 〒963-8014 郡山市虎丸町7-7
電話：024 (932) 5279
- いわき産業創造館 〒970-8026 いわき市平字田町120 ラトブ6階
電話：0246 (21) 7570

7 県民カレッジ連携講座

福島大学公開講座は、県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

8 問い合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024 (548) 5211 FAX：024 (548) 5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日を除く）

◎ 「公開講座」 内容の紹介

世界の文学、日本の文学	詩・短歌・俳句・川柳に強くなろう
<p>●担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫 山形大学名誉教授 早川 正信 福島大学名誉教授 磯崎 康彦 ヘブライ文学研究所代表 柵山 義次</p> <p>●期 日 平成24年10月6日、13日、20日、27日</p> <p>●曜 日 土曜日</p> <p>●時 間 帯 14:00～16:00</p> <p>●受 講 料 4,800円</p> <p>●申込締切 平成24年8月17日(金)</p>	<p>●担当講師 前福島大学教授 澤 正宏</p> <p>●期 日 平成24年7月22日</p> <p>●曜 日 日曜日</p> <p>●時 間 帯 13:30～15:00</p> <p>●受 講 料 900円</p> <p>●申込締切 平成24年4月27日(金)</p>
<p>内 容</p> <p>これまでの人生において、シェイクスピア、ビクトル・ユゴー、夏目漱石、宮澤賢治等外国や日本の作家の作品を読んで深い感動をおぼえた経験をもつ人は少なくないでしょう。このように日本、外国を問わず、また時代を越えて人類の歴史においてはたしてきた文学作品の役割は、限りなく大きいのです。</p> <p>今回の公開講座においては、江戸幕府の鎖国政策により閉ざされていた外国の文化が洪水のように流入した明治時代以降において、子供だけでなく大人をも含め多くの日本人に深い感動を与えてきた世界の文学作品の中から、ホメーロス、ダニエル・デフォー、シラー、太宰治等の作品をとりあげる予定です。</p> <p>各回のテーマ</p> <p>10/6 『ロビンソン・クルーソー』の翻訳と変遷(磯崎康彦)</p> <p>10/13 童話にみられる下降のイメージ(早川正信)</p> <p>10/20 シラーと日本文学—太宰治『走れメロス』を中心として—(九頭見和夫)</p> <p>10/27 ホメーロス物語—『イーリアス』をめぐって—(柵山義次)</p> <p>対 象 者 市民一般</p> <p>募集定員 30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)</p> <p>会 場 郡山市労働福祉会館</p>	<p>内 容</p> <p>福島県では県文学賞、出版文化賞などをはじめとして文学の各ジャンルにおけるグループや個人での創作、研究活動が盛んです。とりわけ2011年3月11日以降の震災や津波、原発事故を経験する中で、自分の表現を随筆などを含めて、発表したいという皆さんによく出会います。</p> <p>そこで今回は、詩・短歌・俳句・川柳などの短詩型文学に重点を置いて、鑑賞を含めたその魅力、創作のポイントなどが話してきたらと考えています。ご興味のある方は是非、一緒に考えてみましょう。</p> <p>対 象 者 市民一般</p> <p>募集定員 20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)</p> <p>会 場 福島大学街なかランチ舟場</p>

原発とは結局なんだったのか -いま福島で生きる意味-

- 担当講師 経済経営学類
教授 清水 修二
- 期 日 平成24年5月10日
- 曜 日 木曜日
- 時間帯 18:30~20:30
- 受講料 1,200円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

福島原発は福島県と地元の町が誘致したものです。また日本国民も原子力発電を自ら選択してきたのであって「原子力村」が国民に無理やり押し付けてきたわけではありません。しかし原発は大事故を起こし、広範囲の地域が未来を奪われるという、取り返しのつかない大被害が発生してしまいました。今こそ私たちは原子力発電に「自分の問題として」正面から向き合わなければなりません。福島で生きる私たちは、一種の覚悟を持つことが必要であると同時に、特殊なミッションを帯びたものと考えることができます。「いま福島で生きる私たちだからこそ言えること」がきっとあるはずです。そのことを一緒に考えてみたいと思います。

対 象 者 市民一般

募集定員

無制限(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

そ の 他

- 申込人数によっては会場を変更する場合があります。

国際交流と市民活動 ~人と人とのつながり~

- 担当講師 福島大学教授 鈴木裕美子
福島大学非常勤講師 林 由美子
NPO法人ふくかんねっと理事 鈴木 賢司
福島大学非常勤講師 藍原 寛子
- 期 日 平成24年5月12日、19日、26日、6月2日
- 曜 日 土曜日
- 時間帯 13:30~15:00
- 受講料 3,600円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

東日本大震災のニュースを見て衝撃を受けた海外在住の日本人たちは、何を感じ、どう行動したかを紹介し、人と人とのつながりが国際交流の基盤になっていることを報告する。オーストラリア、韓国、フィリピン、アメリカ、パキスタン、スウェーデンの事例から、国際交流と市民活動の在り方を模索する。

各回のテーマ

- 5/12 オーストラリアとの国際交流・子育て支援
(林由美子)
- 5/19 韓国との国際交流 (鈴木賢司)
- 5/26 フィリピン、アメリカの市民活動
(藍原寛子)
- 6/2 国際交流の在り方
(鈴木裕美子・福島大学教授)

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

スポーツ医学にふれる～アスリートを支える科学を知ってロンドンオリンピックを楽しもう～

- 担当講師 人間発達文化学類
准教授 杉浦 弘一
- 期 日 平成24年5月29日、6月5日、12日、19日
- 曜 日 火曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

アスリート(競技スポーツ選手)はトレーニングを実践し、パフォーマンスを向上させようとしています。そのためにはより良いコンディションを維持し、より良いトレーニングを行っていくことが重要です。この目的を達成するためにアスリートをスポーツ医学が支えています。

本講座ではアスリートを支えるスポーツ医学について紹介していきます。今年にはロンドンオリンピックが開催されます。オリンピックに出場している選手達を支えるスポーツ医学にふれ、オリンピックをより楽しみましよう。

各回のテーマ

- 5/29 「水分補給と熱中症予防 ～暑熱環境下で如何に戦うか～」
- 6/5 「『疲れる』って何? ～アスリートは疲労との戦い～」
- 6/12 「低酸素と高酸素 ～高地トレーニング・高地馴化、高酸素カプセルなど～」
- 6/19 「アンチ・ドーピング ～公平な競技を行うためのサポート～」

対 象 者 市民一般

募集定員

36名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

免疫力を高める楽しい運動プログラム

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 鈴木 裕美子
- 期 日 平成24年6月1日、8日、15日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

2010年の日本人の平均寿命は男性が79.64歳(香港、スイス、イスラエルに次いで世界4位)、女性は86.39歳(世界1位、以下は香港、フランス、スペインが続く)で、前年に比べ男性は0.05歳伸長し、女性は0.05歳短縮して全年齢で下回った。県別にみると、地域差は明確で、気候や食文化、県民性が背景にあると考えられる。2011年は東日本大震災が発生したため、平均寿命にも影響を及ぼす可能性がある。心疾患や脳血管疾患などの予防・治療が平均寿命の伸長に付与し、生活習慣を改善することで平均寿命を延ばすことができる。生活習慣病を防ぎ、健康で長生きするために、日常的にどのような運動をしたらよいか、また、継続できる秘訣は何かを探り、手軽にできる様々な運動メニューを紹介する。動きやすい服装で参加してください。

各回のテーマ

- 6/1 「からだをほぐす運動」
- 6/8 「身体のトラブルを改善する運動
～肩こり、腰痛、膝痛などの予防～」
- 6/15 「用具を使った運動」

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

その他

- 手軽にできる運動ですので、動きやすい服装で参加してください。

楽しい運動遊び

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 鈴木 裕美子
- 期 日 平成24年6月23日、30日、7月7日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

わが国の伝統的な子どもの遊びについて考察する。また、運動機能発達の視点から、神経系の運動や反射的な遊び、リズム遊び、創造的な遊びを体験して、運動技能の獲得と消失のメカニズムについて考える。伝統的な遊びを基本にして、創造的な遊びに発展させ、家庭や幼稚園・保育園・保育所、学校で幼児や児童とともに遊べる内容であるが、高齢者の運動機能を訓練するプログラムにも応用できる。軽い実技が中心なので、動き易い服装で参加してください。

各回のテーマ

- 6/23 「手遊び」歌遊び、ジャンケン遊び、手合わせ遊び（せっせっせ）など
- 6/30 「リズム遊びと伝承遊び」ダンス、パントマイム、表現遊び、まりつき、縄跳び、ゴム跳び、石蹴り、お手玉、あやとり、おはじきなど
- 7/7 「集団遊びとゲーム」鬼遊び、ボール遊び、紹介ゲーム、震源地、進化ゲームなど

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

そ の 他

- 手軽にできる運動ですので、動き易い服装で参加してください。

映画の世界、映画と世界

- 担当講師 行政政策学類
教授 久我 和巳
- 期 日 平成24年6月27日、7月4日、11日、18日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

映画が始まって120年近くが経とうとしています。技術の進化に伴って映画は、自らも変化しながら、世界の変容を記録し、人々の暮らしや思いを描いてきました。この講座では、映画の始まりと変化を紹介しながら、映画の見方について話し合ってみようと思います。映画はどのようにして始まったのか、映像や音声の技術の変化によって映画はどのように変わったのか、社会や政治とどのように関わってきたのか、受講生の皆さんと一緒に考えます。時間があれば、いくつかの作品についても、皆さんの見方、感じ方を紹介していただければと思います。

各回のテーマ

- 6/27 映画の始まりとリュミエール兄弟
- 7/4 モンタージュの発見
- 7/11 日本映画と活弁の時代
- 7/18 映画のこれからと作品鑑賞

対 象 者 市民一般

募集定員

40名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

眠りと夢の不思議をさぐる

- 担当講師 共生システム理工学類教授 小山 純正
共生システム理工学類准教授 高原 円
- 期 日 平成24年7月5日、12日、19日、26日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

毎日、夜になるとどうして眠くなるのでしょうか？ 眠るとどうして夢を見るのでしょうか？ 良い睡眠をとるにはどうしたらいいのでしょうか？ わたしたちが毎晩何気なく経験している“睡眠”は、多くの謎に満ちています。今講座では、いろいろな動物やヒトの睡眠を例に、これらの疑問にわかりやすく答えていくとともに、睡眠の意味、大切さにも触れていきたいと思えます。

各回のテーマ

- 7/5 「眠りと脳」(小山純正)
- 7/12 「健やかな眠り・病の眠り」(小山純正)
- 7/19 「夢の歴史」(高原円)
- 7/26 「夢と眠りの研究」(高原円)

対 象 者 中学生から市民一般

募集定員

50名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

楽しい染色：基礎から応用、さらに自由製作まで

- 担当講師 共生システム理工学類
教授 金澤 等
- 期 日 平成24年7月11日、18日、25日、8月1日、8日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:20～20:20
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

ハンカチ、のれん、シャツ、スニーカーのヒモ、変色したセーターなどを好きな色に染められる基本的な技術を実習で学びます。単に「不思議？」とか、「おまじないのような事」はやりません。そこには深遠な分子と分子の関係が働きます。入るのは簡単ですが、奥は深いです。現在、全国的に、染色の科学的な基礎から学べるチャンスは少ないです。「何故か？」という基礎を理解すれば、自分でできるようになります。少しの経験の有る方は、希望があれば「さらなる応用」のコースを設けて、「自分の染めたいものをどう作るか」という事を一緒に考えます。

番外編として、自分だけのバラソルを作る事も可能です。作業着、エプロン、白衣などと手拭いを用意して下さい。

各回のテーマ

- 第1～3回：化学染料と植物染料の基礎
- 第4～5回：ロウケツや絞り染めで物づくり
- *併設コース：経験者による自由製作、紅花染めなど希望テーマの補助をします。
- 講座修了後：引続き、希望により特別教室(無料)あり。

対 象 者

市民一般、小学生高学年・中学生・高校生、学校教員

募集定員

24名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス
理工学類研究実験棟4F
化学実験室

そ の 他

- 実習であるため、作業着、エプロン、白衣などと手拭いを用意して下さい。

「Life Drawing 人体素描」コース：1部

- 担当講師 人間発達文化学類
准教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成24年7月21日、22日
- 曜 日 土曜日、日曜日
- 時間帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受講料 6,000円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

実際に人体モデルを用いて、「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。

1部では男性像を中心に、骨格、筋肉の構造や動物のもつ基本的な体系について学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：2部とともに受講いただけます。

対 象 者 市民一般

募集定員

15名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学美術棟 絵画実習室

「たかがスポーツ、されどスポーツ」PART II を探る。

- 担当講師 行政政策学類
教授 新谷 崇一
- 期 日 平成24年8月11日、18日
- 曜 日 土曜日
- 時間帯 9:00～12:10
- 受講料 3,600円
- 申込締切 平成24年4月27日(金)

内 容

面白い、楽しいと感じて終わってしまいそうなスポーツ！

そのスポーツとは何か？ またボール1つで世界中が沸き上がるサッカー。そのサッカーはどのようにして生まれて来たのでしょうか？ そこらを探ってみましょう。

皆さん、スポーツは文化なのでしょうか？ 文化って、音楽、美術、芸術といったものを指すのでは？ 一緒に、スポーツは文化であることを探ってみましょう。

楽しいはずのスポーツが、時にはいろいろな面で牙を剥く。スポーツは正しく行って初めて、私たちの良きパートナーとなるものです。怖い場面を探ってみましょう。

生涯スポーツと称して、小学校の体育でゲートボールの授業を行う。さて、これはいかがなものか？ ここでは、高齢者のスポーツを探ってみましょう。

といったような、スポーツに関わるいろいろな疑問をこの講座で探ってみましょう！

各回のテーマ

- 8/11 ①スポーツとは何か
～その定義を探る～
- ②スポーツと文化
～スポーツの構成を探る～
- 8/18 ③スポーツと疎外
～スポーツを行うことによるマイナス面を探る(一部、ビデオ鑑賞)～
- ④生涯スポーツ
～高齢者のスポーツを探る～

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

行動生態学への招待

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 木村 吉幸
- 期 日 平成24年9月1日、8日、15日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 15:30～17:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年8月17日(金)

内 容

行動生態学は、生物の社会行動などの進化を研究する分野です。ダーウィンの自然選択説では、メスなのに子を産まない働きバチ（アリ）の性質が、子孫に伝わるのを説明できるのでしょうか。自分の繁殖を犠牲にして、他個体（女王）を助ける利他行為は、どうして進化したのでしょうか。ハミルトンは祖先からきた遺伝子は、血縁者も伝えてくれるので、増やすのは「自分の子ではなく、遺伝子」と考えました。利他行為が見られるハチ・アリの仲間には、何か秘密があるのでしょうか。ドーキンスは、「利己的な遺伝子」が主役で、生物の体は遺伝子の乗り物であると言いました。動物のとり行動（タカ派、ハト派）も、ゲームの理論で考えてみましょう。

各回のテーマ

- 9/1 血縁淘汰、包括適応度
- 9/8 利己的な遺伝子
- 9/15 ゲームの理論

対 象 者 市民一般

募 集 定 員

20名（受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。）

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

スポーツの力で福島を元気に！

- 担当講師 地域スポーツ政策研究所長
(人間発達文化学類教授) 黒須 充
行政政策学類教授 新谷 崇一
人間発達文化学類教授 鈴木裕美子
人間発達文化学類准教授 安田 俊広
- 期 日 平成24年9月8日、15日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:10
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成24年8月17日(金)

内 容

3.11の大震災や津波、そしてその後の原発事故と風評被害は、福島県民の生活を一変させました。「ひとが元気」、「まちが元気」、そして「福島県が元気」になるために、スポーツに何ができるか、みなさんと一緒に考えてみたいと思っています。本講座では、まず日本のスポーツ政策全般について理解することから始めます。次に、地域を活性化するためには様々な引き金が必要です。そこで、活性化の引き金を中高年者が健康であること、サークルを通して仲間作りをすること、そして国民が生涯にわたりあらゆる機会とあらゆる場所において自主的かつ自律的にスポーツを実践することとし、それぞれの講師からスポーツを通じた活性化策を論じてもらいます。

各回のテーマ

- 9/8 13:00～14:30 わが国のスポーツ政策の現状（黒須 充）
14:40～16:10 元気な身体で地域を活性化する（安田 俊広）
- 9/15 13:00～14:30 スポーツサークルを通して地域を活性化する（鈴木裕美子）
14:40～16:10 これからの生涯スポーツのあり方（新谷 崇一）

対 象 者 市民一般

募 集 定 員

30名（受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。）

会 場 ラトブ6階
いわき産業創造館

日常生活と心理学との接点:知覚と記憶編 (昼間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成24年9月27日、10月4日、11日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 14:00～15:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年8月17日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「知覚と記憶編」では、知覚や注意、記憶といった心の基本的な仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21-23年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 9/27 知覚について
- 10/4 注意について
- 10/11 記憶について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

日常生活と心理学との接点:知覚と記憶編 (夜間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成24年9月27日、10月4日、11日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年8月17日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「知覚と記憶編」では、知覚や注意、記憶といった心の基本的な仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21-23年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 9/27 知覚について
- 10/4 注意について
- 10/11 記憶について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

「Life Drawing 人体素描」コース：2部

- 担当講師 人間発達文化学類
准教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成24年9月29日、30日
- 曜 日 土曜日、日曜日
- 時間帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受講料 6,000円
- 申込締切 平成24年8月17日(金)

内 容

実際に人体モデルを用いて、「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。

2部では女性像を中心に、男女の構造の比較や生命形態のもつ基本的な要素について学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：1部とともに受講いただけます。

対 象 者 市民一般

募集定員

15名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学美術棟 絵画実習室

日常生活と心理学との接点:社会と行動編(昼間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成24年10月25日、11月1日、8日
- 曜 日 木曜日
- 時間帯 14:00～15:30
- 受講料 2,700円
- 申込締切 平成24年8月17日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「社会と行動編」では、主として他者・社会の理解過程やコミュニケーションの仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21-23年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 10/25 他者を理解する
- 11/1 他者とのコミュニケーションについて
- 11/8 集団内における行動について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

日常生活と心理学との接点:社会と行動編(夜間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成24年10月25日、11月1日、8日
- 曜 日 木曜日
- 時間帯 18:30~20:00
- 受講料 2,700円
- 申込締切 平成24年8月17日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「社会と行動編」では、主として他者・社会の理解過程やコミュニケーションの仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21-23年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 10/25 他者を理解する
- 11/1 他者とのコミュニケーションについて
- 11/8 集団内における行動について

対象者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会場 福島大学街なかランチ舟場

自己表現の心理学(昼間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成25年1月10日、17日、24日
- 曜 日 木曜日
- 時間帯 14:00~15:30
- 受講料 2,700円
- 申込締切 平成24年12月14日(金)

内 容

「自分のことを表現して相手に伝えていくこと」の心理学的な意味について考える講座です。

私達は日々、日常会話などのコミュニケーション行為を通じて他者に「自分自身のこと」を表現しています。家族や親友などの信頼のおける相手であれば、「本当の自分のこと」を正しく表現できることでしょうか。しかし、あまり信頼のおけない相手や初めて会う人であれば、ときとして「偽りの自分」「誇張した自分」を表現してしまうこともあるかもしれません。このような自己表現がもつ心理面での効果や意義、個人差の問題(一般に自己表現は男性よりも女性の方が頻繁に行っています)、また、本当の自分のことを正しく表現することが精神的健康に及ぼす影響について講義の中で触れていきます。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

- 1/10 自己表現の効果と意義
- 1/17 自己表現の個人差
- 1/24 自己表現と精神的健康

対象者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会場 福島大学街なかランチ舟場

自己表現の心理学（夜間開講）

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成25年1月10日、17日、24日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年12月14日(金)

内 容

「自分のことを表現して相手に伝えていくこと」の心理学的な意味について考える講座です。

私達は日々、日常会話などのコミュニケーション行為を通じて他者に「自分自身のこと」を表現しています。家族や親友などの信頼のおける相手であれば、「本当の自分のこと」を正しく表現できることでしょうか。しかし、あまり信頼のおけない相手や初めて会う人であれば、ときとして「偽りの自分」「誇張した自分」を表現してしまうこともあるかもしれません。このような自己表現がもつ心理面での効果や意義、個人差の問題（一般に自己表現は男性よりも女性の方が頻繁に行っています）、また、本当の自分のことを正しく表現することが精神的健康に及ぼす影響について講義の中で触れていきます。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

- 1/10 自己表現の効果と意義
- 1/17 自己表現の個人差
- 1/24 自己表現と精神的健康

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

ソーシャルメディア入門（昼間開講）

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成25年2月7日、14日、21日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 14:00～15:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年12月14日(金)

内 容

世界的には2010年から2011年にかけて起きた中東・アラブ社会での民主化運動（通称：アラブの春）以降、そして日本では2011年3月に発生した東日本大震災以降、FacebookやTwitterに代表される「ソーシャルメディア」というインターネット・サービスがにわかに注目を浴びています。

この「ソーシャルメディア」とは一体何なのでしょう。従来のマスメディアを超える力を持っているのでしょうか。われわれの生活を便利してくれるものなのでしょうか。それとも、使い方を間違えばむしろ危険なものなのでしょうか。インターネットの歴史的変遷の中でのソーシャルメディアの位置づけ、FacebookやTwitterなどの事例、またその光と影を東日本大震災での事例などを取り上げながら考えます。

※ソーシャル・ネットワーキング・サービスの使い方講習ではありません。原則としてソーシャルメディアについてあまりご存知でない方向けにお話をします。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

- 2/7 インターネットの歴史とソーシャルメディア
- 2/14 ソーシャルメディアの実例
- 2/21 ソーシャルメディアの光と影

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

ソーシャルメディア入門 (夜間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成25年2月7日、14日、21日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年12月14日(金)

内 容

世界的には2010年から2011年にかけて起きた中東・アラブ社会での民主化運動(通称:アラブの春)以降、そして日本では2011年3月に発生した東日本大震災以降、FacebookやTwitterに代表される「ソーシャルメディア」というインターネット・サービスがにわかに注目を浴びています。

この「ソーシャルメディア」とは一体何なのでしょう。従来のマスメディアを超える力を持っているのでしょうか。われわれの生活を便利にしてくれるものなのでしょうか。それとも、使い方を間違えばむしろ危険なものなのでしょうか。インターネットの歴史の変遷の中でソーシャルメディアの位置づけ、FacebookやTwitterなどの実例、またその光と影を東日本大震災での事例などを取り上げながら考えます。

※ソーシャル・ネットワーキング・サービスの使い方講習ではありません。原則としてソーシャルメディアについてあまりご存知でない方向けにお話をします。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

- 2/7 インターネットの歴史とソーシャルメディア
- 2/14 ソーシャルメディアの実例
- 2/21 ソーシャルメディアの光と影

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

考古学の世界

- 担当講師 行政政策学類
教授 菊地 芳朗
- 期 日 平成24年11月15日、22日、29日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成24年8月17日(金)

内 容

考古学は、過去の物質資料をもちいて歴史を復元する学問です。過去を探るロマンのある学問と思われがちですが、じつは現代社会と深く結びついており、歴史学の中では最もその影響を受けやすい学問といえます。また、誰もが知る「発掘」は、考古学の多様な特徴の一部でしかありません。

本講座では、考古学の方法や研究成果にくわえ、福島大学で実際に行っている考古学調査と研究の実例を紹介し、楽しさとともに難しさや厳しさもある考古学の真の姿を学びます。

各回のテーマ

- 11/15 「考古学とは何か」
- 11/22 「古墳の発掘と研究」
- 11/29 「福島大学の考古学活動」

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

II

公開授業 (できるだけ授業の初回から参加してください。)

◎ 「公開授業」 一覧

授業科目名	曜日・期間
前期4月開講科目	申込受付 4月9日(月)～16日(月)
生物多様性概論	月曜日 8:40～10:10
日欧比較文学論	月曜日 13:00～14:30
社会と人間	月曜日 19:40～21:10
ドイツ語中級 A	火曜日 8:40～10:10
ドイツ語中級 B	火曜日 8:40～10:10
※ ドイツ語初級 I C	火曜日 10:20～11:50 木曜日
自然地理学概説	火曜日 13:00～14:30
生物資源開発	火曜日 14:40～16:10
倫理学概説	火曜日 14:40～16:10
脳神経科学	水曜日 8:40～10:10
※ ドイツ語初級 I (夜)	水曜日 19:40～21:10 金曜日 18:00～19:30
心理学特殊講義 (基礎)	木曜日 10:20～11:50
ドイツ語中級 D	木曜日 13:00～14:30
ドイツ語中級 E	木曜日 13:00～14:30
ドイツ語上級 A	木曜日 13:00～14:30
フランス語上級 A	木曜日 13:00～14:30
アジアの社会と思想 (中国)	木曜日 14:40～16:10
ヨーロッパ言語文化論	金曜日 8:40～10:10
生態学入門	金曜日 8:40～10:10
論理学	金曜日 10:20～11:50
スポーツ社会学 (スポーツを考える)	金曜日 10:20～11:50
中高年の心理学	金曜日 10:20～11:50
企業と簿記会計	金曜日 19:40～21:10

授業科目名	曜日・期間
後期10月開講科目	申込受付 10月1日(月)～9日(火)
環境法	月曜日 10:20～11:50
日欧文化交流史	月曜日 13:00～14:30
生物化学工学	月曜日 13:00～14:30
ドイツ語中級 F	火曜日 8:40～10:10
ドイツ語中級 G	火曜日 8:40～10:10
※ ドイツ語初級 II C	火曜日 10:20～11:50 木曜日
※ ドイツ語初級 II (夜)	水曜日 19:40～21:10 金曜日 18:00～19:30
哲学概説 (人間理解の基礎)	木曜日 10:20～11:50
心理学特殊講義 (応用)	木曜日 10:20～11:50
ドイツ語中級 J	木曜日 13:00～14:30
ドイツ語上級 B	木曜日 13:00～14:30
フランス語上級 B	木曜日 13:00～14:30
科学技術と環境の倫理学	木曜日 14:40～16:10
簿記原理	木曜日 19:40～21:10
精神生理学	金曜日 8:40～10:10
職業心理学	金曜日 13:00～14:30
自然災害と人間	金曜日 14:40～16:10
システム生理学	金曜日 16:20～17:50

- 4月開講科目は4月9日(月)から、10月開講科目は10月1日(月)から開始されますので、ご希望の授業については、申込締切にかかわらず初回から受講してください。
- 申し込み後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。
- 公開授業の受講料は7,000円もしくは14,000円です。授業科目名の前に※の表示がある科目は14,000円、無印の科目は7,000円です。

◎ 「公開授業」 受講手続き等について

福島大学では、生涯学習ニーズに応えるとともに、地域と大学との連携を深めていくために行う活動の一環として、各学類が開設している正規の授業を「公開授業」として開放しており、平成15年より継続しています。市民のみなさんも、これを機にキャンパスライフをご体験下さい。

なお、公開する授業の受講にあたっては、受講生として登録していただく必要があります。受講を希望する授業については、できるだけ初回授業を見学の上、お申込みください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので、継続して授業に参加してください。

I 公開授業の概要について

(授業公開科目等)

1. 開放する授業科目の詳細は、P24～37のとおりです。授業の難易度は、授業の内容に応じて、次の3段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度 A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの
(大学1年次生対象の授業相当)

✧ B：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの (大学2年～3年次生対象の授業相当)

✧ C：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの (大学3年～4年次生対象の授業相当)

※公開授業の受講生には、単位の認定は行いません。

(公開授業期間)

2. 公開期間は

4月開講科目公開期間 平成24年4月9日(月)～平成24年8月6日(月)

10月開講科目公開期間 平成24年10月1日(月)～平成25年2月13日(水)

※12月23日(日)～1月4日(金)は冬季休業のため、授業はありません。

までの期間内とします。授業時間は90分です。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8：40 } 10：10	10：20 } 11：50	13：00 } 14：30	14：40 } 16：10	16：20 } 17：50	18：00 } 19：30	19：40 } 21：10

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加するようにしてください

い。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

(みなし曜日、正規試験期間・補講期間)

3. 正規試験期間・補講期間

前期4月開講科目 平成24年7月27日(金)～平成24年8月6日(月)

後期10月開講科目 平成25年2月4日(月)～平成25年2月13日(水)

この期間に正規試験が実施されます。なお、公開授業受講生は正規試験を受けることはできません。また、この期間に補講が実施される科目もあります。この期間の授業時間は以下のとおり通常の時間とは異なりますので、注意してください。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 } 10 : 10	10 : 25 } 11 : 55	12 : 45 } 14 : 15	14 : 30 } 16 : 00	16 : 15 } 17 : 45	18 : 00 } 19 : 30	19 : 45 } 21 : 15

また、祭日等の関係で授業週が不足する曜日に該当する科目については、授業週が確保されている別曜日に授業を実施することがあります（「みなし曜日」制度）。今年度は以下の日程で計4回の「みなし曜日」が実施される予定ですので、ご注意ください。

前期4月開講科目

7/10(火)：火曜日ですが、金曜日の授業を実施します。

7/18(水)：水曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

後期10月開講科目

12/11(火)：火曜日ですが、金曜日の授業を実施します。

1/31(木)：木曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

今年度、全学行事のため、以下の日程で授業が休講になる予定です。

4/27(金)：3～5時限

4/28(土)：3～6時限

10/31(水)：1～2時限

11/1(木)：1～5時限

11/2(金)：1～7時限

11/3(土)：3～6時限

1/18(金)：1～7時限

1/19(土)：3～6時限

(募集人員)

4. 原則として1科目につき先着順で5名以内とします（3名以内の授業もあります）。

なお、正規の授業の一部を開放し、本学の学生と一緒に受講していただくことから、教

室の収容能力の関係等で、次のような場合は受講できないことがありますのでご了承願います。

- (1) 事情により当該授業科目が開講されない場合（本学の学生の受講がない等）
- (2) 当該授業の担当予定教員が変更となった場合
- (3) 本学の学生のみで当該科目の想定適正人員（教室収容人数等）を超えた場合
- (4) その他やむをえない事由

Ⅱ 受 講 手 続

（受講申込み）

1. 巻末「公開授業受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX をお送りいただくか、Eメール（題名に「公開授業申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載）にてお申込みください。お申込み先はP22をご覧ください。

電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。申込み締切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加するようにしてください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

申込受付期間 4月開講科目：平成24年4月9日(月)～平成24年4月16日(月) 必着
 10月開講科目：平成24年10月1日(月)～平成24年10月9日(火) 必着

なお、お申込みの際にお知らせいただいた住所等の情報については、翌年度のご案内送付に使用させていただきます。

（受講内定通知の送付）

2. 受講内定者には「受講内定通知書」を郵送いたします。受講できない場合にも郵送でお知らせいたします。

なお、本学の学生の受講動向が確定した後、受講の可否が決定されますので、内定通知がお手元に届くまでしばらく日にちをいただくこととなりますが、ご了承ください。また、先述のとおり、受講内定通知が届くまでの間も授業は進行しますので、通知をまたず授業に参加し続けてください。（ただし、受講内定にならなかった場合は、それ以降の参加はできません。）

(受講料の納入)

3. 事故防止のため窓口での現金収納は行っておりません。

「受講内定通知書」を受領されましたら、受講料7,000円もしくは14,000円を内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、またはATMにて振込み願います。

納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

受講料納入の際の振込手数料、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業にかかるその他の費用は受講生の負担となります。

Ⅲ 受講に際して

(受講証の交付)

1. 受講料を納付された方には随時「受講証」を郵送します。「受講証」に顔写真を貼付し来学する際は必ず携帯され、授業時間中は机上の見やすいところに置いてください。受講証が到着するまでの間は「受講内定通知書」を受講証代わりにご利用ください。

(来学方法等)

2. 授業期間中は駐車場が大変混みあいます。学内の駐車スペースが少ないことから来学にあたっては、極力公共交通機関をご利用くださるようご理解とご協力をお願いします。自家用車で来学される場合、試聴期間中は守衛室にて「公開授業を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」をお受け取りください。

受講内定者の方には、受講料納付時に申込みがあれば駐車許可証を交付します。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分気をつけてください。

(図書館の利用)

3. 受講生は、附属図書館において一般資料の館内閲覧、館外貸出、文献複写（有料）、レファレンス（調査相談）および情報検索のサービスが受けられます。
はじめて図書館を利用する受講生は、カウンターで受講証（又は受講内定通知書）を提示のうえ、利用申込みをしてください。

(大学会館の利用)

4. 受講生は、売店、食堂等を利用することができます。

(受講生の呼び出し等)

5. 授業中その他受講生の呼び出し・取次ぎ・伝言は、対応できかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

(受講生の義務)

6. 受講生は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないように努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

(受講の停止)

7. 受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、又は受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、受講料は返還できません。

(原状回復等)

8. 受講生が、故意又は過失により本学の施設、設備等を破損したときは、速やかに届け出るとともに、自己の責任においてこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければなりません。

IV そ の 他

(授業について)

- ① 初回はガイダンス等で授業内容に入らない場合もあります。
- ② 担当教員の都合等により休講となる場合があります。また、補講を行う場合もあります。休講・補講等の日程については、④及び⑤を参照願います。
- ③ 教室は、「公開授業内容の紹介」に記載しています。L3(L 講義棟 3 番教室)、M24 (M 講義棟 2 F24 番教室)、S13(S 講義棟 1 F13 番教室)等は教室番号です。詳しくは、共通講義棟配置図 (P46・P47) をご覧下さい。また、事情により教室が変更になる場合もあります。

(休講・補講について)

- ④ 休講・補講の連絡は、科目により学内 6 箇所の掲示板にて学類ごとに掲示されます。共通講義棟配置図 (P46・P47) により確認願います。なお、講師の急病等により当日の休講もあり得ますのでご承知おきください。

人間発達文化学類専門領域科目……………M棟 1 F (人間発達文化学類掲示板)

行政政策学類専門領域科目……………S棟 2 F (行政政策学類掲示板)

経済経営学類専門領域科目……………S棟 2 F (経済経営学類掲示板)

共生システム理工学類専門領域科目……………S棟 2 F (共生システム理工学類掲示板)

共通領域科目……………S棟 2 F (共通教育掲示板)

現代教養科目……………S棟 2 F (現代教養コース掲示板)

- ⑤ 休講・補講・教室変更情報は、④の学内掲示板以外に、インターネットに接続しているPCから確認することができます。

福島大学 授業・履修案内 <http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/>

※「公開授業情報」メニューをご覧ください。

(夜間窓口について)

- ⑥ 授業期間中であれば17:30～20:30教務課窓口(S棟2F)が開いています。授業の休講などについて確認されたい場合は窓口職員にお尋ねください。

V 問い合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024(548)5211 FAX：024(548)5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

受講証の様式

福島大学公開授業受講証	
下記の者は、公開授業の受講生であることを証明する。	
<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 100px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">写真 (3cm×3cm)</div>	授業科目名
	氏名
	平成 年度 前期・後期
	平成 年 月 日発行
福島大学地域創造支援センター	

- ※ 顔写真(3cm×3cm)は、受講証を受け取った後、貼付してお使いください。
- ※ 授業時間中は担当教員が確認できるよう机上の見やすいところに置いてください。
- ※ 地域創造支援センターの印がないものは無効です。

◎ 「公開授業」 Q & A

Q 1 : 誰でも受講できるのでしょうか。

高等学校卒業程度の学力があれば、性別、年齢、学歴を問わず、どなたでも受講できます。

Q 2 : どのような科目が公開されるのですか。

学生が受講している共通領域科目、学類ごとの専門領域科目（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類）及び現代教養コース科目の中から公開されます。

Q 3 : 授業の難易度について

授業の内容に応じて、3つに区分していますので参考にしてください。

A : 入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの（大学1年次生対象の授業相当）

B : より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学2～3年次生対象の授業相当）

C : 高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学3～4年次生対象の授業相当）

Q 4 : 受講料は

受講料は、1科目7,000円もしくは14,000円です。

Q 5 : 授業はいつから参加できますか。

申込みをする前に初回の授業から参加することが可能です。できるだけ初回の授業を見学してから申込みしてください。

Q 6 : 申し込んだ後、特に通知がないのですが、この間は授業を受けてもよいのですか。

はい、受講内定通知（P19参照）が届くまでの期間は、いわゆる「お試し期間」となっていますので、申込み後は通知が届くまで継続して授業に参加できます。ただし、受講できない旨の通知が届いた場合は、その後の授業には参加できません。

Q 7 : 教科書を購入する必要がありますか。

テキストが指定されている科目もあります。このパンフレットの授業内容欄で確認のうえ、担当講師と相談し、福島大学生協などで購入されることをお勧めします。

Q 8 : 単位の取得が可能ですか。

単位の取得はできません。もし、単位取得の希望がある場合には、「科目等履修生」の制度を利用して取得することができます。詳しくは教務課共通教育担当（電話：024-549-0061）にお尋ねください。

Q 9 : 試験はありますか。

試験を受けることはできません。科目によっては、各授業時に小テストが実施されるかも知れませんが、詳しくは各講師にお尋ねください。

◎ 「公開授業」 内容の紹介

生物多様性概論	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M3
共生システム理工学類 黒沢 高秀	
開講時期：4月～8月 月曜日1時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>本授業の目的は生物保全や環境保全を考える際に基礎となる、生物多様性の意味や意義を理解することである。鷲谷いづみ・矢原徹一『保全生態学入門－遺伝子から景観まで』（文一総合出版、3,090円）を教科書に用いて、(1)進化や生態系の観点からみた生物多様性の意味や意義、(2)分類学、生物地理学及び集団遺伝学の基礎、(3)保全生物学の基礎を論じる。その際、なるべく大学構内の生物の実物の観察などを交えながら行いたい。</p>	

日欧比較文学論	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M4
人間発達文化学類 九頭見和夫	
開講時期：4月～8月 月曜日3時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>世界には様々な言語が存在します。そしてそれらの言語を用いて様々な文学作品が生み出されてきました。特に18世紀になると、ゲーテ等により「世界文学」という概念が唱えられるようになり、さらに20世紀中頃からは、フランス等を中心に世界各国の文学を比較する「比較文学」という言葉がひろがりました。例えば日本文学をみても、明治時代以降のいわゆる近代文学を論じる時、ヨーロッパ等世界の文学との関係を排除することは不可能です。世界各国の文学は相互に深い関わりを持っているからです。この講義においては、文学を比較することの意味について考えてみようと思います。</p>	

社会と人間	科目区分：現代教養科目 教室：M22
人間発達文化学類 浅岡 善治・小野原雅夫・小島 彰・川田 潤・三宅 正浩	
開講時期：4月～8月 月曜日7時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>「社会」と「人間」とが最も極限的な関わりをする場の1つが「戦争」であると言えるでしょう。古今東西さまざまな戦争が戦われてきましたが、本講義は、まず戦争をめぐる一般的問題状況について簡単に整理を行った上で、「近代」以降の戦争を中心に、各分野ごとに個別事例を取り上げつつ、多様な側面から理解を深めていきます。戦争という1つの事象をさまざまな角度から見ていくことを通じて、「社会」と「人間」の在り方の諸相を認識し、そこで何が問題になっていた（いる）のかも学んでいってください。</p>	

ドイツ語中級 A	科目区分：共通領域科目 教 室：S11
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな	
開講時期：4月～8月 火曜日1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員3名
<p>ドイツの学生にはどのような夢があるのでしょうか？ この授業に参加したらそれが分かるでしょう。授業の目的は、初級文法を繰り返しながら、日常ドイツ語にたくさん触れ、現代のドイツ事情に強くなることです。ドイツのルール大学は本学の交流協定校になっています。ドイツ人の学生たちとコミュニケーションができるように、今回のテーマは若者のコミュニケーションです。今まで教科書で勉強したドイツ語と若者の言葉はかなり違うので、ドイツ人の若者のストーリーを聞いて読んでそのドイツ語に慣れましょう。『Ein bisschen Panik!』というテキストを使います。ストーリーは、ニナちゃんという女学生の日常生活とラブストーリーです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初の授業にプレイズメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加できない可能性があります。ご理解下さい。(ですからテキストをとりあえず買わないほうがいいです。) ・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 ・本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

ドイツ語中級 B	科目区分：共通領域科目 教 室：S12
経済経営学類 齊藤 寛	
開講時期：4月～8月 火曜日1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員3名
<p>1回の授業の前半45分では連続ドラマ仕立てのビデオ教材を使います。若者たちのドラマを通して現代のベルリンと若者たちの生活ぶりを見ていきます。セリフはやさしいドイツ語なので、これで無理なく現代のドイツ語を学んでいくことができます。授業の後半45分では文法事項を学びながら、ドイツ事情を多面的に知るためにいろいろな読み物を読んでいきます。文法練習も少し行います。グループ学習を行います。教材は教員が用意します。</p>	

ドイツ語初級 I C	科目区分：共通領域科目 教 室：S31
経済経営学類 神子 博昭	
開講時期：4月～8月 火曜日2時限と木曜日2時限 難易度 A	受講料14,000円 定員3名
<p>ドイツ語をはじめましょう。あるいは、もう一度、はじめましょう。 声にだす外国語は、不思議な魅力にみちています。それは、ひとつの世界をひろげます。</p> <p>テキストは、『CD付き スツェーネン1 場面で学ぶドイツ語』（三修社 2,900円）を予定しています。</p>	

自然地理学概説	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M1
人間発達文化学類 阿子島 功	
開講時期：4月～8月 火曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>自然地理学は、人類の生活基盤である自然環境（風土）を研究対象としています。さまざまな自然環境が地域的にどのように異なるのか、そしてそれぞれの地域における風土と生活とのかかわり（「地・人」のかかわり）を考えます。また地理学のツールである地図や土地環境の分類図について理解します。</p> <p>※指定教科書（なし。プリント配布）</p>	

生物資源開発	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M3
共生システム理工学類 杉森 大助	
開講時期：4月～8月 火曜日4時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>現在、化学プロセスにバイオプロセスを導入していく試みが活発に行われている。バイオプロセス開発には生物資源の開発が必須である。本講義では生物資源開発について基礎知識を学ぶ。</p>	

倫理学概説	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M24
人間発達文化学類 小野原雅夫	
開講時期：4月～8月 火曜日4時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>人権について倫理的な観点から考察していきます。人権の構成要素である自由権、参政権、社会権、平等権はそれぞれ時代の要求に基づいて順次主張されるようになってきたものであり、現代においてはさらに環境権やプライバシー権など新たな人権も提唱されるようになってきています。しかし、それらは互いに容易に両立しうるものではなく、ある場面においては相互に矛盾・対立しうるものです。いかにしてそれらの相克から脱して全体としての人権を回復できるような社会を構築していったらいいのかについて、学説の紹介にとどまらず、ワークシートとそのフィードバックやグループ討議などを通じて、体験的に学んでもらいます。</p>	

脳神経科学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教 室：M21
共生システム理工学類 小山 純正	
開講時期：4月～8月 水曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>脳は非常にたくさんの神経細胞から構成される器官であり、動物やヒトは、脳を使って、外の世界をとらえ、考え、行動しています。本講義では、動物やヒトの感覚系や行動の調節システム、記憶、意識、意志といった精神活動の基礎となる脳のしくみについて学びます。</p>	

ドイツ語初級 I（夜）	科目区分：現代教養科目 教 室：S23
経済経営学類 齊藤 寛、ぐんすけふおんけるん・まるていーな	
開講時期：4月～8月 水曜日7時限と金曜日6時限 難易度A	受講料14,000円 定員3名
<p>ドイツ語を用いてコミュニケーションを行うのに必要な「聞く、話す、読む、書く」技能の基礎を習得するとともに、ドイツ語圏の文化に親しむのがこの授業の目的です。またドイツの生活・文化と、日本の生活・文化を比べてみましょう。水曜日7時限と金曜日6時限の両方の授業を受講することになります。</p> <p>この授業はまったくの初心者向けですので、すでにドイツ語を学習した経験のある方にはものたりなく感じるでしょう。この点につきあらかじめご理解いただきたいと思います。</p> <p>テキストは『CD付き スタート！ーコミュニケーション活動で学ぶドイツ語ー Start frei!』（三修社 2,940円）で福島大学生協にて販売します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金曜日の授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すことを期待しています。 ・本学学生と同じように授業以外も復習練習することを期待しています（各授業に30分程度） ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようであれば十分授業に参加ができます。 	

心理学特殊講義（基礎）	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教 室：理工棟101演習室
地域創造支援センター 木暮 照正	
開講時期：4月～8月 木曜日2時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>心理学の基礎領域、とくに目や耳から入ってくる外界情報を脳内で適宜加工処理する過程（「認知の制御」）を中心に解説します。この認知制御研究の全体像を把握するために、入力レベル（注意のレベル）から表象レベル（記憶・イメージのレベル）までの研究事例について、最新の研究動向も含めて紹介します。可能であれば授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。</p>	

ドイツ語中級 D	科目区分：共通領域科目 教室：S11
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度 B	受講料7,000円 定員3名
<p>授業の目的は、初級文法の知識を着実に増やすとともに、やさしい日常ドイツ語をたくさん勉強しながら、聞く、話す、読む、書く技能を高め、かつ現代の様々なドイツ事情を知ることです。テキストは文法中心の本です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初の授業にプレースメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。(ですからテキストをとりあえず買わないほうがいいです。) ・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 ・本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

ドイツ語中級 E	科目区分：共通領域科目 教室：S31
経済経営学類 神子 博昭	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度 B	受講料7,000円 定員3名
<p>テキスト『移りゆくアルプシュタット』は、南ドイツの架空の町の、戦後の変貌を描いたものです。美しく懐かしい(ドイツ人にとっては)町のすがたに、やさしいドイツ語の説明が添えられています。一年ほどドイツ語を学んだ方には最適の文章でしょう。テキストはこちらで準備します。</p>	

ドイツ語上級 A	科目区分：共通領域科目 教室：S12
経済経営学類 齊藤 寛	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度 C	受講料7,000円 定員3名
<p>1回の授業の前半45分では連続ドラマ仕立てのビデオ教材を使います。若者たちのドラマを通して現代のベルリンと若者たちの生活ぶりを見ていきます。セリフを通して現代のドイツ語を学んでいくことができます。授業の後半45分ではドイツ事情を多面的に知るためにいろいろな読み物を読んでいきます。文法練習も少し行います。グループ学習を行います。教材は教員が用意します。</p>	

フランス語上級 A	科目区分：共通領域科目 教室：S36
経済経営学類 佐野 敦至	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度 C	受講料7,000円 定員3名
<p>テレビのニュースやインターネットの記事などを用いて生きたフランス語に触れ、音声・文字両面から文法や表現を学習していきます。必要な教材は配布します。仏和辞典を用意してください。プチ・ロワイヤル仏和辞典またはプログレッシブ仏和辞典の最新版をおすすめします。 (仏検3級合格程度の実力が望ましい)</p>	

アジアの社会と思想 (中国)	科目区分：専門領域科目 (経済経営学類) 教室：S22
経済経営学類 池澤 實芳	
開講時期：4月～8月 木曜日4時限 難易度 C	受講料7,000円 定員5名
<p>小説家・鉄凝(1957～)の農山村物作品3篇「棉積み」「麦積み」「草積み」を手がかりに、以下のような中華民国から中華人民共和国に至る中国現代の社会と思想の諸相・変遷をさぐる。すなわち、まず、五四時期から抗日戦争までの河北平原の百舎村の村人たちの暮らしを描いた「棉積み」を読み、抗日戦争時代の中国人、日本人の行為の意味を考える。次に、文革時期の河北平原の端村の知識青年たちの下放生活及び端村の土着の農民たちの悲喜交々の暮らしを描いた「麦積み」を読み、文革の意味を考える。最後に、改革・開放から社会主義市場経済の90年代初までの河北山村・茯苓庄の村人たちの生活を死者の視点から描いた「草積み」を読み、人間の欲望の営為を考える。</p>	

ヨーロッパ言語文化論	科目区分：専門領域科目 (人間発達文化学類) 教室：S13
人間発達文化学類 九頭見和夫	
開講時期：4月～8月 金曜日1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員5名
<p>文字の歴史は約5千年といわれていますが、現在世界では、ラテン文字、キリル文字、アラビア文字、漢字等様々な文字を使用した言語が普及しています。例えばヨーロッパでは、ラテン文字を用いた言語、例えば英語等が広く普及しています。そしてこれらの言語を用いた文学作品は、ギリシア・ローマ時代から存在しますが、「世界文学」という観念が発生するのは、18世紀後半以降のことです。この授業では、前述の事実をふまえ、ヨーロッパの言語文化について論じる予定です。</p>	

生態学入門	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M1
共生システム理工学類 黒沢 高秀	
開講時期：4月～8月 金曜日1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員5名
<p>本授業の目的は、生態学、すなわち環境問題を考える際に基礎となる、自然環境の成り立ちや自然環境と生物との相互作用を理解することである。日本生態学会(編)『生態学入門』(東京化学同人、2,800円)を教科書に、スライドやNHK「地球・ふしぎ大自然」の映像などを題材にしながら、自然界における生物と環境との関係を論じる。</p>	

論理学	科目区分：共通領域科目 教室：M22
人間発達文化学類 内田 詔夫	
開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度 A	受講料7,000円 定員5名
<p>論理の基礎と活用法を日常生活や職業生活、あるいは科学における実的な思考と関連づけながら理解するとともに、論理力トレーニングによって論理力を鍛えることを目指します。まず正しい(妥当な)推論とはどんなものかを確認したうえで多様な推論パターンの確認や証明を兼ねたトレーニングを行い、その後で、知識成長や問題解決の場面において実際に論理がどのように活用できるのかを検討します。</p> <p>教科書：内田詔夫著『論理の基礎と活用』北樹出版、2012年</p>	

スポーツ社会学 (スポーツを考える)	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室：M24
行政政策学類 新谷 崇一	
開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度 C	受講料7,000円 定員5名
<p>皆さんは「スポーツとは何か」と、問われて適切に答えることができるでしょうか。あまりにも身近にあるスポーツを改めて考えたことはないと思います。そのスポーツとは何かを理解した上で、現代社会において様々な事象として現れているスポーツを、社会科学の視点から眺めてみます。取り扱う対象はスポーツと文化、法、ジェンダー、生涯スポーツ、地域スポーツ等とスポーツに関するビデオ鑑賞によるスポーツの客観的理解です。</p>	

中高年の心理学	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：理工棟102演習室
総合教育研究センター 五十嵐 敦	
開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>生涯発達心理学の視点から、中高年齢を中心にその発達過程と各時期の特徴を取り上げます。家庭や職場などわたしたちの生活の舞台の問題や、そこでの人間行動について考えたいと思います。</p>	

企業と簿記会計	科目区分：現代教養科目 教室：M21
経済経営学類 貴田岡 信	
開講時期：4月～8月 金曜日7時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>貨幣的価値の増減を伴う企業活動は複式簿記の技術で記録されており、簿記の学習から得られる知識は、企業活動に携わる人すべてに役立つことは確実です。本講義は簿記の初学者を対象として、簿記の基礎から解説を始め、後期開講の「簿記原理」とあわせて、日本商工会議所簿記検定3級の範囲をカバーすることを目標とします。初学者はぜひ、「簿記原理」とあわせて受講してください。</p> <p>教科書は、氏原茂樹 [編著]『商業簿記入門（第2版）』（税務経理協会）1,995円（税込）を利用します。</p>	

環境法	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室：M4
行政政策学類 中井 勝己	
開講時期：10月～翌2月 月曜日2時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>身近な公害問題から地球環境問題にいたるまで環境問題の社会的関心がますます高まってきている。そのような社会状況を意識しながら、本講義では、わが国の環境法の歴史的な形成と展開、現在の環境法体系について述べたあと、環境訴訟、水質汚染、廃棄物、開発と環境アセスメント、森林保護などの個別具体的な環境問題をも素材としながら、環境法のしくみや環境法理論をめぐる学説・判例について論じていきたい。</p>	

日欧文化交流史	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M4
人間発達文化学類 九頭見和夫	
開講時期：10月～翌2月 月曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>この講義のテーマとして『『人魚』を通してみた文化交流—『人魚』の虚像と実像—』を予定している。古来、「人魚」を扱った伝説や文学作品は洋の東西を問わず大変多く、一人人間はこれら人魚の描写を通して何を語り何を伝えようとしたのかという素朴な疑問がわいてくる。</p> <p>この講義においては、「人魚」関係の文献のうち特に文学作品、例えば小川未明の『赤いろうそくと人魚』、アンデルセンの『人魚姫』等に焦点をあて、文化交流の観点から幻の「人魚」像にせまりたいと考えている。</p>	

生物化学工学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M21
共生システム理工学類 杉森 大助	
開講時期：10月～翌2月 月曜日3時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>本講義では、生物化学工学を理解するうえで必要となる基礎知識として、微生物の取り扱い、細胞構造、培養と増殖、塩基配列決定法や遺伝子クローニング、遺伝組換えについて学ぶ。</p> <p>指定教科書「微生物学」、青木健次編著、化学同人（本体¥3,200）</p>	

ドイツ語中級F	科目区分：共通領域科目 教室：S11
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな	
開講時期：10月～翌2月 火曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>ドイツの学生にはどのような夢があるのでしょうか？ この授業に参加したらそれが分かるでしょう。授業の目的は、初級文法を繰り返しながら、日常ドイツ語にたくさん触れ、現代のドイツ事情に強くなることです。ドイツのルール大学は本学の交流協定校になっています。ドイツ人の学生たちとコミュニケーションができるように、今回のテーマは若者のコミュニケーションです。今まで教科書で勉強したドイツ語と若者の言葉はかなり違うので、ドイツ人の若者のストーリーを聞いて読んでそのドイツ語に慣れましょう。『Ein bisschen Panik!』というテキストを使います。ストーリーは、ニナちゃんという女学生の日常生活とラブストーリーです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初の授業にプレイスメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。（ですからテキストをとりあえず買わないほうがいいです。） ・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 ・本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。（各授業に30分程度） ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

ドイツ語中級 G	科目区分：共通領域科目 教室：S12
経済経営学類 齊藤 寛	
開講時期：10月～翌2月 火曜日1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員3名
<p>1回の授業の前半45分では連続ドラマ仕立てのビデオ教材を使います。若者たちのドラマを通して現代のベルリンと若者たちの生活ぶりを見ていきます。セリフはやさしいドイツ語なので、これで無理なく現代のドイツ語を学んでいくことができます。授業の後半45分では文法事項を学びながら、ドイツ事情を多面的に知るためにいろいろな読み物を読んでいきます。文法練習も行います。グループ学習を行います。教材は教員が用意します。</p>	

ドイツ語初級 II C	科目区分：共通領域科目 教室：S31
経済経営学類 神子 博昭	
開講時期：10月～翌2月 火曜日2時限と木曜日2時限 難易度 A	受講料14,000円 定員3名
<p>前期の続きです。 ドイツ語をはじめましょう。あるいは、もう一度、はじめましょう。声にだす外国語は、不思議な魅力にみちています。それは、ひとつの世界をひろげます。 テキストは、『CD付き スツェーネン1 場面で学ぶドイツ語』（三修社 2,900円）を予定しています。</p>	

ドイツ語初級 II (夜)	科目区分：現代教養科目 教室：S23
経済経営学類 齊藤 寛、ぐんすけふおんけるん・まるていーな	
開講時期：10月～翌2月 水曜日7時限と金曜日6時限 難易度 A	受講料14,000円 定員3名
<p>ドイツ語を用いてコミュニケーションを行うのに必要な「聞く、話す、読む、書く」技能の基礎を習得するとともに、ドイツ語圏の文化に親しむのがこの授業の目的です。またドイツの生活・文化と、日本の生活・文化を比べてみましょう。水曜日7時限と金曜日6時限の両方の授業を受講することになります。 この授業はまったくの初心者向けですので、すでにドイツ語を学習した経験のある方にはものたりなく感じるでしょう。この点につきあらかじめご理解いただきたいと思います。 テキストは『CD付き スタート！ーコミュニケーション活動で学ぶドイツ語- Start frei!』（三修社 2,940円）で福島大学生協にて販売します。 ・金曜日の授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すことを期待しています。 ・本学学生と同じように授業以外も復習練習することを期待しています（各授業に30分程度） ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようであれば十分授業に参加ができます。</p>	

哲学概説（人間理解の基礎）	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：S44
人間発達文化学類 内田 詔夫	
開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度 A	受講料7,000円 定員5名
<p>普通の人が学校で学んだり日常的に接する程度の知識や情報と簡単な思考展開によって、人間と世界、知識、行為という3つの観点から、人間の独自性、知識の根拠、科学は確実か、自由と責任、可能性と限界、ルールの意義と特性など、人間についての多面的で包括的な考察を行います。</p> <p>教科書（内田詔夫著『人間理解の基礎』晃洋書房、2,100円）に即して話を進めますので、予め福大生協店頭でご覧になれば、話の順序や概要はほぼ理解できます。</p>	

心理学特殊講義（応用）	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：理工棟101演習室
地域創造支援センター 木暮 照正	
開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度 C	受講料7,000円 定員5名
<p>インターネットに代表される電子メディアの発展には目を見張るものがあります。その便利さの一方で様々な問題もまた指摘されていますが、その功罪両面について心理学者も関心を寄せています。この授業では、電子メディアに関する最新の心理学的研究事例について紹介します。また、可能であれば授業内で簡単な実験調査の体験をしてもらうことも考えています。</p>	

ドイツ語中級 J	科目区分：共通領域科目 教室：S31
経済経営学類 神子 博昭	
開講時期：10月～翌2月 木曜日3時限 難易度 B	受講料7,000円 定員3名
<p>前期（中級 E）の続きです。</p> <p>テキスト『移りゆくアルプシュタット』は、南ドイツの架空の町の、戦後の変貌を描いたものです。美しく懐かしい（ドイツ人にとっては）町のすがたに、やさしいドイツ語の説明が添えられています。一年ほどドイツ語を学んだ方には最適の文章でしょう。テキストはこちらで準備します。</p>	

ドイツ語上級 B	科目区分：共通領域科目 教室：S12
経済経営学類 齊藤 寛	
開講時期：10月～翌2月 木曜日 3時限 難易度 C	受講料7,000円 定員 3名
<p>1回の授業の前半45分では連続ドラマ仕立てのビデオ教材を使います。若者たちのドラマを通して現代のベルリンと若者たちの生活ぶりを見ていきます。セリフを通して現代のドイツ語を学んでいくことができます。授業の後半45分ではドイツ事情を多面的に知るためにいろいろな読み物を読んでいます。文法練習も少し行います。グループ学習を行います。教材は教員が用意します。</p>	

フランス語上級 B	科目区分：共通領域科目 教室：S36
経済経営学類 佐野 敦至	
開講時期：10月～翌2月 木曜日 3時限 難易度 C	受講料7,000円 定員 3名
<p>テレビのニュースやインターネットの記事などを用いて生きたフランス語に触れ、音声・文字両面から文法や表現を学習していきます。必要な教材は配布します。仏和辞典を用意してください。プチ・ロワイヤル仏和辞典またはプログレッシブ仏和辞典の最新版をおすすめします。 (仏検3級合格程度の実力が望ましい)</p>	

科学技術と環境の倫理学	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M1
人間発達文化学類 小野原雅夫	
開講時期：10月～翌2月 木曜日 4時限 難易度 B	受講料7,000円 定員 5名
<p>現代文化の重要な側面である科学技術を取り上げ、倫理的な観点から考察していきます。プロフェッショナルとしての科学者や技術者がいかなる規範に基づいて行為すべきか、また科学技術の発達の結果として生じてきた環境問題に対して、プロフェッショナルばかりでなく、一般庶民としての私たち一人一人が各人の地域や生活の中でどのように行為していかなくてはならないのかについて、視聴覚教材を使用したり、具体例をめぐるケーススタディやグループ討議等を通じて、体験的に理解してもらいます。</p>	

簿記原理	科目区分：現代教養科目 教室：M22
経済経営学類 貴田岡 信	
開講時期：10月～翌2月 木曜日7時限 難易度 A	受講料7,000円 定員5名
<p>複式簿記の知識は企業活動を理解するために不可欠なものです。本講義は、前期開講の「企業と簿記会計」の到達点から、引き続き初級簿記の知識を深めることを目的とします。また、簿記検定受検のテクニックにも随時触れていきたいと思ひます。簿記の初学者は、ぜひ「企業と簿記会計」とあわせて受講してください。</p> <p>教科書は、「企業と簿記会計」でも指定している、氏原茂樹〔編著〕『商業簿記入門（第2版）』（税務経理協会）1,995円（税込）を利用します。</p>	

精神生理学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M1
共生システム理工学類 高原 円	
開講時期：10月～翌2月 金曜日1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員5名
<p>精神生理学では、人間のからだの仕組み（生理学）とこころの機能（心理学）の対応関係を知ることを目的としています。特に、脳を中心とした中枢神経系と自律神経系のはたらきについて、多彩な研究法と研究例を解説していきます。この分野は、ヒトのこころを科学的に解き明かそうとする、古くて新しい、今でも常にチャレンジングな分野です。こんな「こころ」へのアプローチもあるのだという視点を身につけることを狙います。</p>	

職業心理学	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：S38
総合教育研究センター 五十嵐 敦	
開講時期：10月～翌2月 金曜日3時限 難易度 B	受講料7,000円 定員5名
<p>職業と人間のかかわりについて、職業生活という視点からさまざまな問題を取り上げます。後半では、取り上げるテーマごとに、学生がレポーターとして発表をし、それをもとに意見交換をします。</p>	

自然災害と人間	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M22
人間発達文化学類 阿子島 功	
開講時期：10月～翌2月 金曜日 4時限 難易度 B	受講料7,000円 定員 5名
<p>さまざまな自然災害のしくみ、発生間隔、災害事例、防災の考え方、ハザードマップについて紹介します。地形図読図や空中写真判読を行います。 指定教科書（なし。プリント配布）</p>	

システム生理学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：S12
共生システム理工学類 小山 純正	
開講時期：10月～翌2月 金曜日 5時限 難易度 B	受講料7,000円 定員 5名
<p>地球上には、さまざまな生物がさまざまな環境に適応して生きています。彼らは、さまざまな姿・形をそなえ、彼ら独自の方法で生きています。そのような生物の多様性を支えているのは、単細胞生物からヒトにおよぶ、共通の“しくみ”です。本講義では、生き物の命を支える基本的な“しくみ”について、呼吸、循環、エネルギー代謝、体液などを中心に学びます。</p>	

「公開授業」曜日・時限一覧

前期科目（4月～8月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 } 10:10	○生物多様性概論	○ドイツ語中級 A ○ドイツ語中級 B	○脳神経科学		○ヨーロッパ言語文化論 ○生態学入門	
2	10:20 } 11:50		○ドイツ語初級 I C (1/2)		○ドイツ語初級 I C (2/2) ○心理学特殊講義 (基礎)	○論理学 ○スポーツ社会学 ○中高年の心理学	
3	13:00 } 14:30	○日欧比較文学論	○自然地理学概説		○ドイツ語中級 D ○ドイツ語中級 E ○ドイツ語上級 A ○フランス語上級 A		
4	14:40 } 16:10		○生物資源開発 ○倫理学概説		○アジアの社会と思想 (中国)		
5	16:20 } 17:50						
6	18:00 } 19:30					○ドイツ語初級 I (夜) (2/2)	
7	19:40 } 21:10	○社会と人間		○ドイツ語初級 I (夜) (1/2)		○企業と簿記会計	

※ 1週間に2回開講される科目については (1/2) (2/2) と付記しています。

後期科目（10月～翌2月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 } 10:10		○ドイツ語中級 F ○ドイツ語中級 G			○精神生理学	
2	10:20 } 11:50	○環境法	○ドイツ語初級 II C (1/2)		○ドイツ語初級 II C (2/2) ○哲学概説 ○心理学特殊講義 (応用)		
3	13:00 } 14:30	○日欧文化交流史 ○生物化学工学			○ドイツ語中級 J ○ドイツ語上級 B ○フランス語上級 B	○職業心理学	
4	14:40 } 16:10				○科学技術と環境の倫理学	○自然災害と人間	
5	16:20 } 17:50					○システム生理学	
6	18:00 } 19:30					○ドイツ語初級 II (夜) (2/2)	
7	19:40 } 21:10			○ドイツ語初級 II (夜) (1/2)	○簿記原理		

※ 1週間に2回開講される科目については (1/2) (2/2) と付記しています。

Ⅲ 出前講座

◎ 出前講座について

大学等で開設する公開講座の他に、皆様からの要望に応じて、地域に出向いて講演等を行う出前講座という制度があります（具体的な手続き方法については、次ページをご覧ください）。

今年度、講演に応ずることのできる予定の講師と演題例は、福島大学地域創造支援センター生涯学習部のホームページ（<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>）をご参照ください。内容等のご要望・ご相談に応じますが、講演者の予定等もありますので、できれば数ヶ月前にご連絡ください。講演可能な講師をご紹介しますので、その後具体的な事項については、直接、先生と折衝してください。

問合わせ先：地域創造支援センター事務担当（地域連携課）

[電 話 024-548-5211]

[F A X 024-548-5244]

[E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp]

平成24年度出前講師一覧

福島大学地域創造支援センター生涯学習部ホームページ参照

U R L <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>



024-548-5244

福島大学地域連携課 行

◎出前講座 講師派遣手続きについて

主催団体様にて開催されます「講演会」「研修」等について、本学講師陣をご希望される場合の「大まかな手続き」を記載したものです。

手順 1	
主催団体 ・自治体 ・公民館等	講演・研修企画の際、講師演題資料として以下をご参照ください。 <input type="checkbox"/> 地域創造支援センターホームページ <input type="checkbox"/> 各学類ホームページ
手順 2	
福島大学地域創造支援センター事務担当	講演テーマ・講師が決まりましたら、開催要項（案でも可）または以下の項目を目安としてメモ程度でも構いませんので FAX (024-548-5244) または E-mail (syogai@adb.fukushima-u.ac.jp) にて送信ください。ご希望の内容について調整をいたします。 <u>なお、調整にお時間をいただく場合やテーマ内容について本学講師陣で該当が無い場合、講師の都合によりお引き受けできない場合があります。</u> <input type="checkbox"/> 目的・趣旨 () <input type="checkbox"/> 講演テーマ () <input type="checkbox"/> 受講対象者 () <input type="checkbox"/> 人員 () <input type="checkbox"/> 日程 () <input type="checkbox"/> 時間帯 () <input type="checkbox"/> 場所 () <input type="checkbox"/> 謝金（旅費）等について 各主催団体にてご準備ください。 <input type="checkbox"/> その他 回答期限 () 受講料徴収の有無 (有 (,) 円 ・ 無) 特定の講師が決まっていれば講師名 () 開催団体等のご連絡先・ご担当者名 ()
手順 3	
福島大学	講師の調整結果について回答いたします。
手順 4	
主催団体	講師が決定しましたら以下の文書をお願いいたします。 福島大学長および講師宛 「講師派遣依頼」 様式は決まっておりませんので、各主催団体の任意の様式で結構です。 なお、講師決定後、詳細な打ち合わせ（テーマ、プロフィール、レジュメ等）は講師と直接をお願いいたします。

※コピーをして、必要事項を記入の上、そのまま FAX でお送りください。

Ⅳ その他の大学開放事業

福島大学附属図書館はどなたでも利用できます！

福島大学附属図書館は、学術雑誌や専門図書を中心に約86万冊の蔵書を所蔵しています。利用についての詳細は、ホームページに案内を掲載していますので、ご参照ください。

●開館時間

平日： 9：00～21：45（休業期間中 11：00～17：00）
土曜日： 10：00～21：00（休業期間中 11：00～17：00）
日曜日・祝日： 10：00～17：00（休業期間中 11：00～17：00）

●休館日

5月3日～5月5日、夏季休業（平成24年8月11日～8月15日）、館内整理（平成24年8月30日～9月3日、平成25年3月11日～3月14日）、年末年始（平成24年12月27日～平成25年1月4日）、大学入試センター試験日（平成25年1月19日～1月20日）。

その他、臨時に休館する場合があります。

●利用の手続き

本人が確認できる書類（運転免許証・健康保険証・学生証等）をご持参ください。

●図書館利用証の発行

図書館を継続して利用される方、図書の貸出を希望される方には「利用証」を発行いたします。貸出条件は5冊2週間の範囲です。（館内利用のみの希望の方は利用証発行の必要はありませんが、カウンターで申込みをお願いします。）

●利用できる資料の範囲

利用できる図書館資料は、利用時に図書館内に存置している資料となります（研究室にある資料については利用できません）。

本学の利用者が借り出して利用できない場合がありますので、特定の資料が必要な場合は、事前に電話等によりお問い合わせください。

●福島県立図書館・福島県立医科大学の図書館との連携サービス（ふくふくネット）

福島県立図書館・福島県立医科大学の図書館・福大図書館の資料を、それぞれの窓口から貸出・返却できます。ただし、申込みから貸出まで1週間程度かかる場合があります。

●図書館ホームページ <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp>

【携帯電話版】 <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/i.htm>

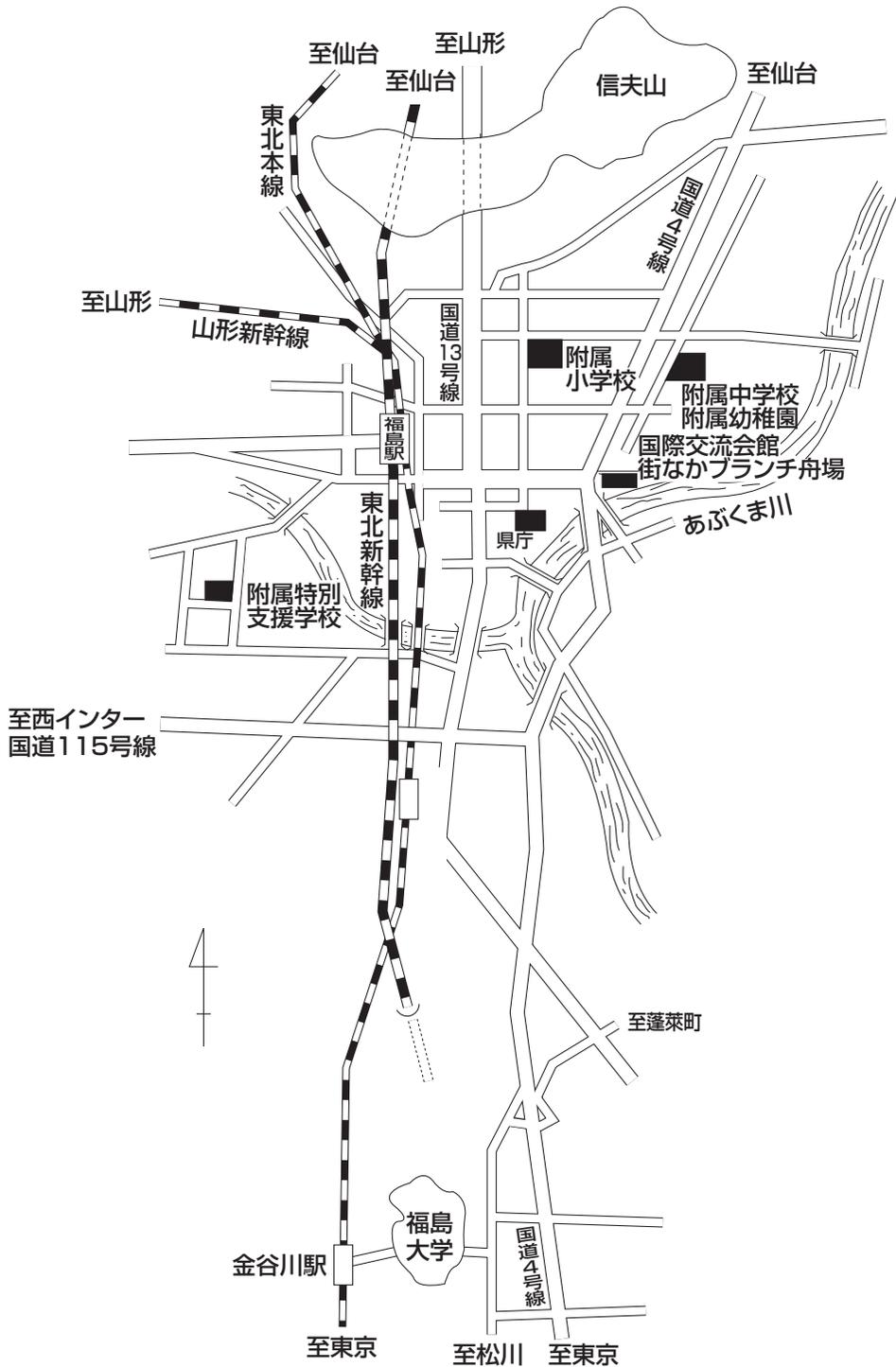
●問い合わせ先

学術情報課 利用者サービスチーム

T E L (024) 548-8087

E-mail sabisu@lib.fukushima-u.ac.jp

V 福島大学所在地案内図



VI 構内建物配置図



- | | | |
|---------------|-------------------------------------|-------------------------|
| ① 守衛室 | ⑫ 人間発達文化学類・共生システム
理工学類 (人文棟・理工棟) | ⑳ 第2 体育館 |
| ② 保健管理センター | ⑬ 共生システム理工学類
研究実験棟 | ㉑ 文化系サークル棟 |
| ③ 事務局棟 | ⑭ 総合教育研究センター | ㉒ 体育系サークル棟 |
| ④ 車庫 | ⑮ 保健体育棟 | ㉓ 合宿研修施設 |
| ⑤ 中央機械室 | ⑯ 美術棟 | ㉔ 生活排水処理施設 |
| ⑥ 受水槽ポンプ室 | ㉀ 音楽棟 | ㉕ 宇宙線観測室 |
| ⑦ 行政政策学類 | ㉁ 共生システム理工学類共通棟 | ㉖ 網室・温室 |
| ⑧ 経済経営学類 | ㉂ 大学会館 | ㉗ 学生活動センター |
| ⑨ 総合情報処理センター | ㉃ 体育館 | ㉘ 守衛室 |
| ⑩ 附属図書館 | | ㉙ 共生システム理工学類
後援募金記念棟 |
| ⑪ 講義棟(S・M・L棟) | | ■ 駐車スペース |



L 講義棟 (左)
M " (中央)
S " (右)



L 講義棟 (左)
M " (右)
1 F : 人間発達文化学類揭示板



S 講義棟 (大学会館側から)
M " (左)
2 F : 共通教育揭示板・現代教養コース揭示板・
行政政策学類揭示板・経済経営学類揭示板・
共生システム理工学類揭示板



大学会館 (売店・食堂)

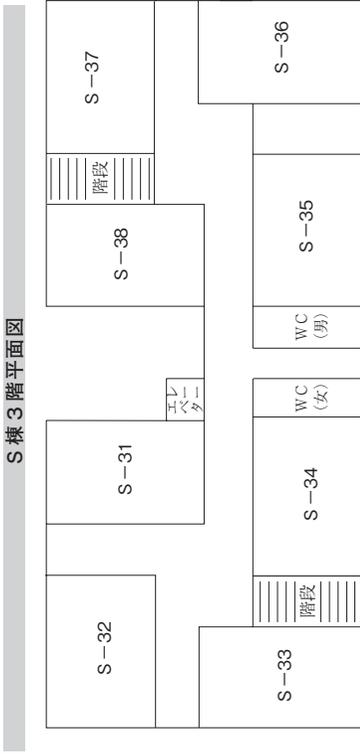
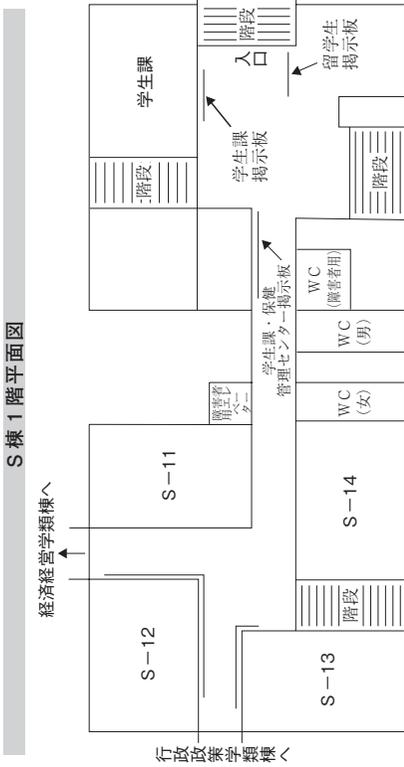


附属図書館

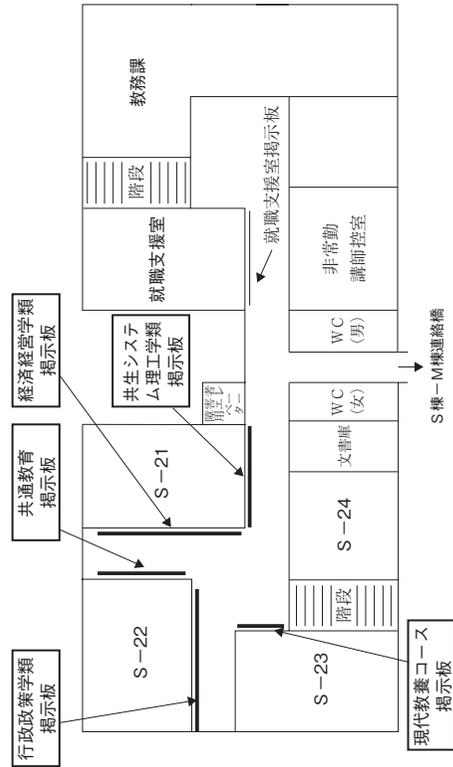


事務局・駐車場側から講義棟へ向かう
坂道。正面奥の高い建物は、共生シス
テム理工学類研究実験棟

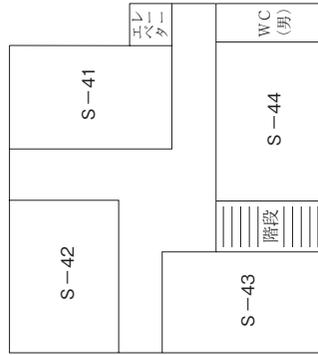
共通講義棟配置図



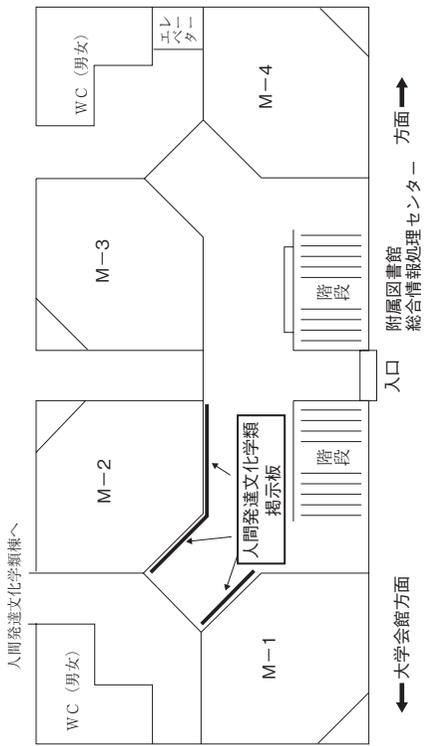
S棟2階平面図



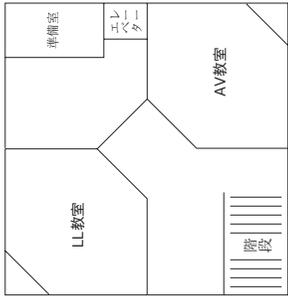
S棟4階平面図



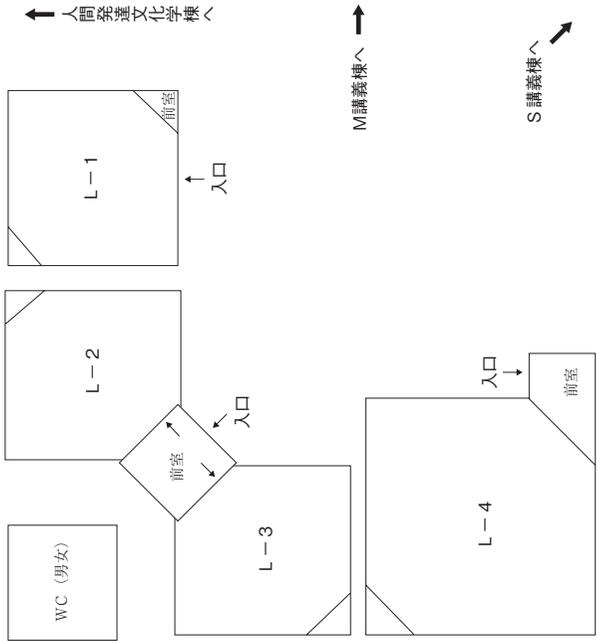
M棟1階平面図



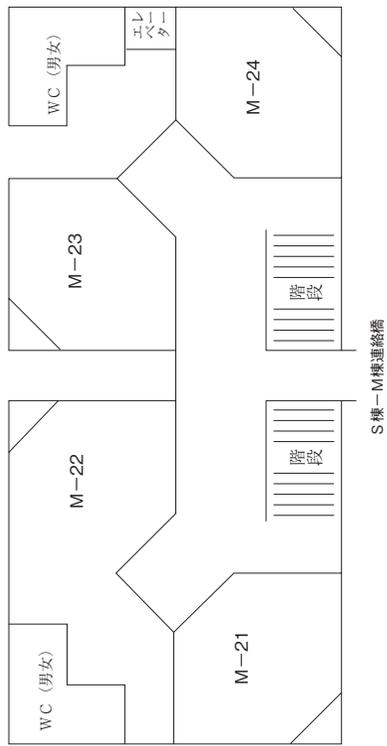
M棟3階平面図



L棟平面図



M棟2階平面図



経済経営学類棟配置図(2階～5階)

5階平面図

	演習室 501	演習室 502	合同研究室 503	非常口	院 生 研究室 504	院 生 談話室 505	院 生 研究室 506				
	演習室 507	演習室 508	演習室 509	510	階段 	エレベーター 便所 女 便所 男	院 生 研究室 511	院 生 研究室 512	院 生 研究室 513	院 生 研究室 514	階段

4階平面図

	ゼミ協 401-1	コピー室 401-2	演習室 402	演習室 403	演習室 404	非常口	演習室 405	演習室 406	演習室 407	
◀ 行政政策学類棟へ										
	特別演習室 408	演習室 409	演習室 410	階段 	エレベーター 便所 女 便所 男	総合教育研究センター 研究室 411 412 413 414				階段

3階平面図

	資料室 301	資料室 302	資料室 303	地域創造支援 センター長室 304	非常口	情報視聴 覚室 305	松川資料室 306	経済学 会室 307			
◀ 行政政策学類棟へ											
	資料室 308	研究協力課	資料室 310	コーディネーター室 311	階段 	エレベーター 便所 女 便所 男	研究室 312	研究室 313	研究室 314	研究室 315	階段

2階平面図

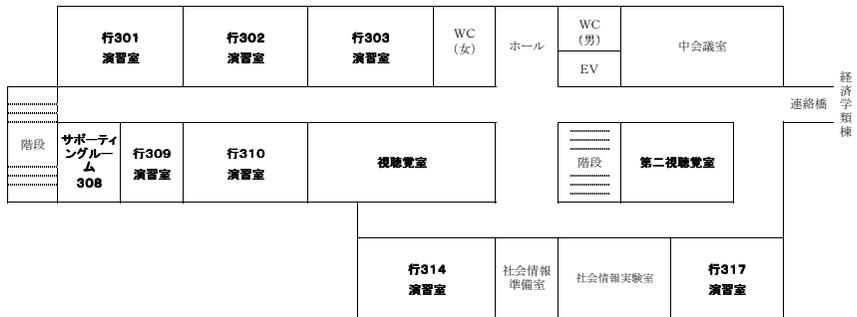
	文書庫	第2会議室	文書庫 SP-1	応接室	教員控室	非常口	非常動 講師 控室	倉庫 SE-1	学類長室	第1会議室	準備室	
◀ 行政政策学類棟へ												
	地域創造支援センター 事務室 地域連携課		行政・経済担当 事務室	印刷室	階段 	エレベーター 便所 女 便所 男	信陵ルーム(自習室)			階段 	機械室	
▼ 共通講義棟へ												

行政政策学類棟配置図 (2~6階)

2階平面図



3階平面図



4階平面図



5階平面図



6階平面図



福島大学地域創造支援センター

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL 024(548)5211 FAX 024(548)5244

URL <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp